

出題分析			
試験時間 75 分	配点 150 点	大問数 3 題	
分量 (昨年比較) [減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/>	難易度変化 (昨年比較) [易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 難化 <input type="checkbox"/>		
<p>【概評】</p> <p>今年は大問 3 題のうち, [Ⅰ] では中世の外交, [Ⅱ] では江戸時代の文化, [Ⅲ] では戦後の政治・経済・社会が扱われた。前近代では原始・古代の出題がなく, 近現代でも明治～昭和戦前期の出題がほとんどなかった一方で, 戦後史が大問単位で出題された。また, 史料問題は出題されなかった。</p> <p>一部で細かい知識が求められ, また受験生の苦手とする戦後史が多く出題されたものの, 記述問題では漢字の文字数が指定された問題が多く, ヒントとなり得た。教科書だけでなく用語集・史料集・図説資料集を含めた学習が満遍なくできているかどうかが問われており, 問題演習を含めた日頃の学習の成果が如実に反映されるような問題構成であった。</p>			

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
[Ⅰ]	中世の外交	日中・日朝関係史, および琉球と蝦夷ヶ島の歴史が出題された。b. 難。新安沈船にどの寺社が関わっていたかはほとんど知らないだろう。なお, 菅崎宮は 2021 年の同日程でもモンゴル襲来に関連して出題されている。h. 富山浦は現在の釜山。イ. 2 を正解としているが, 1421 年までは首都は南京であり, 遣明使も何度か派遣されていることから, 1 も正解となり得る。エ. 1 と 3 で迷うだろうが, 1 は朝貢の説明。オ. 琉球からは南方産の香木・蘇木・胡椒・薬種などがもたらされた。	標準

設問別講評			
〔Ⅱ〕	江戸時代の文化	京都の町衆に関する学術書を引用して、主に元禄文化期の内容が問われた。b. やや細かいが、明暦の大火とセットで覚えておくといよい。c. 全員正解とする旨、大学より発表された。菱垣廻船が創始された時期を「17世紀前半」とすべきところを「17世紀後半」としていたことによる。e. 京焼は京都で作られた陶磁器の総称である。f. 螺鈿と混同しないよう気をつけたい。1. 3の契沖と迷うだろうが、「歌学方に登用」をヒントにする。n. 4の『義経千本桜』は江戸時代中期の竹田出雲(2世)らによる作品。	標準
〔Ⅲ〕	占領期の日本、高度経済成長	主に戦後の政治・経済・社会が問われ、社会・経済に関してはやや細かい知識を問う問題が散見された。カ. 西暦で迷うか。ニ・一ゼネストが第1次吉田茂内閣の打倒を目的としたことなどから候補を絞りたい。ク. 変動相場制の移行では思い当たらなくても、同じ1973年の出来事として第1次石油危機を想起できれば正解を導けるだろう。ケ. 4の三鷹事件と迷うか。コ. やや難。労働組合に関係する組織は似たような名称が多いので、しっかりと整理しておこう。サ. 4のターミナルデパートの出現は大正期のこと。ス. 高度経済成長期の細かな知識が問われた。	やや難

合格のための学習法

同志社大学入試日本史でカギを握る記述問題においては、標準的な日本史の知識で対応できることが多い一方、選択問題の一部では細かい知識が求められる。したがって、記述問題で漢字の書き取りを含めて落ち着いて取り組むことで、失点を極力減らし、細かい知識を要求される選択問題をフォローする必要がある。合格のためには、教科書本文に加えて、用語集の解説の細部および史料集や図説資料集を精読して理解を深めることが大切である。また、誤字による失点を防ぐために、漢字表記を含めた正確な記述を心掛けることが望ましい。過去問と設問内容が重複する問題も見られるため、過去問演習を通して、その内容についての復習も徹底した上で、本番に備えてほしい。